

学級閉鎖や自宅待機等の際でも、学校と家庭がオンラインでつながることで、スムーズに学びを保障することができます。

令和3年12月～令和4年1月頃、臨時休業や学級閉鎖等の際に、市内の小中学校で実際に行われていたオンラインでの学習支援の方法を紹介しますので参考にしてください。



## 基本的な考え方

オンライン学習には4つの型があります。

	双方向	単方向
リアルタイム (同期)型	① Web会議システム (Teams等) を使った学習	② 同時単方向の配信 (授業の様子の配信等)
オンデマンド (非同期)型	③ 学習支援クラウドサービス (ロイロノート等) を使った学習	④ デジタルドリル (タブレットドリル、eライブラリ) を使った学習 学習動画の視聴

ア 長期の自宅待機や学級閉鎖等では、③学習支援クラウドサービス (ロイロノート) を使った双方向型の学習を中心に、④デジタルドリルを使った学習、紙ベースの学習等を、適切に組み合わせて行う。

イ 長期の学級閉鎖等で児童生徒の習熟度が高い場合や保護者が協力できる場合には、アに加え、①Web会議システム等を使ったリアルタイム (同期) 双方向型も行う。

ウ 一部の児童生徒が長期の自宅待機等で、児童生徒の習熟度が高い場合や保護者が協力できる場合には、アに加え、②同時単方向の配信 (授業の様子の配信等) を行うことも考えられる。

※ 様々な理由で学校に来られない児童生徒への対応は、オンライン学習の各方法も含め、学校と保護者とがよく相談し、②を含め、その児童生徒にとっての最善策を選択する。

## 保護者に向けて

### <MACメール>

- 保護者に向けて、朝、次のような内容を連絡し、児童生徒への確認をしてもらう。
  - ・朝●時まで、ロイロノートの健康観察 (出欠カード) に入力する。
  - ・時間割や学習内容、課題等を●時頃にロイロノートに送る。
  - ・●時からTeams等 (Web会議システム) を活用して、朝の会や学習内容の確認、学習等を行う。



## 朝の会・学習予定の確認（終わりの会を行った例もある）

### <ロイロノート>

- その日の学習の時間割や学習内容を送信する。
- 出欠カードを利用して、健康観察を行う。
- 家庭へのお知らせプリント等を配布する。
- 学級担任が準備した朝の会の動画をロイロノートで送る。  
→自分の体調の状況をカードや動画で提出する。



### <Teams>（Web会議システム）

- 朝の会をオンラインで行う。
- 健康観察や、その日に行う学習の内容を確認する。

## 学習

### <ロイロノート>

- 双方向の学習に取り組む。（課題を出す → 課題に取り組む → 成果を提出  
→ 添削をして返却 → 必要に応じて再提出）
  - ・各教科の学習プリントやワークシート
  - ・日記 ・俳句 ・音読や演奏（録音し、聞き直してから提出）
  - ・100マス計算 ・九九練習（録音して提出）
  - ・算数の教科書やドリルの問題をノートに解き、撮影して提出
  - ・砥部焼について調べ学習をして、ロイロノートでまとめて提出
  - ・6年生を送る会のアイデアをカードに書いて提出（高学年はテキストで入力） など
- 説明したり問いかけたりする短い授業動画を撮影し、送信する。  
→リアルタイムで視聴し、カードなどで考えを提出する。  
→提出されたカードをもとにして、さらに短い授業動画を送信する。 } 繰り返す  
(リアルタイムで参加できない児童生徒も、後で授業の様子を視聴できる。)
- 登校している他の学級の授業の様子を録画した動画を送る。  
→ 学んだことをカードにまとめて提出する。
- 「質問箱」という提出箱を用意し、質問がある場合は、質問を書いたカードを提出する。  
→ 教員が返信する。



### <Teams>（Web会議システム）

- 同時双方向の簡単なオンライン学習を行う。
  - ・数え棒やお金を数で表すクイズを出題する（小学1年生）。
  - ・国語の教科書の読み聞かせを行う（小学3年生）。
  - ・先生が漢字カードを見せて、読み取りクイズを行う（小学3年生）。
  - ・先生の指示で、室内でできる運動に取り組む（小学4年生）。
  - ・各教科の簡単な学習指導を行う（小学校各学年）。  
※ 慣れないうちは、1つの学習内容につき、低学年：10分程度、中学年：15分程度、高学年20分程度など、発達段階に合わせた時間設定を行う。
- 同時双方向のオンライン学習を行う。
  - ・各教科の学習指導を行う（中学校）。  
※ 資料の送付や提出など、ロイロノートと組み合わせて行うとより効果的である。
- あらかじめ準備しておいた授業の動画を配信する。
- 教室で行っている授業を配信する（自宅待機の児童生徒へ）。



### <タブレットドリル・eライブラリ>（デジタルドリル）

- 学習プリントを配布する。
- 学習する範囲をロイロノートで指示して、問題に取り組む。
- 習得状況に応じて自主学習に取り組ませる。

